

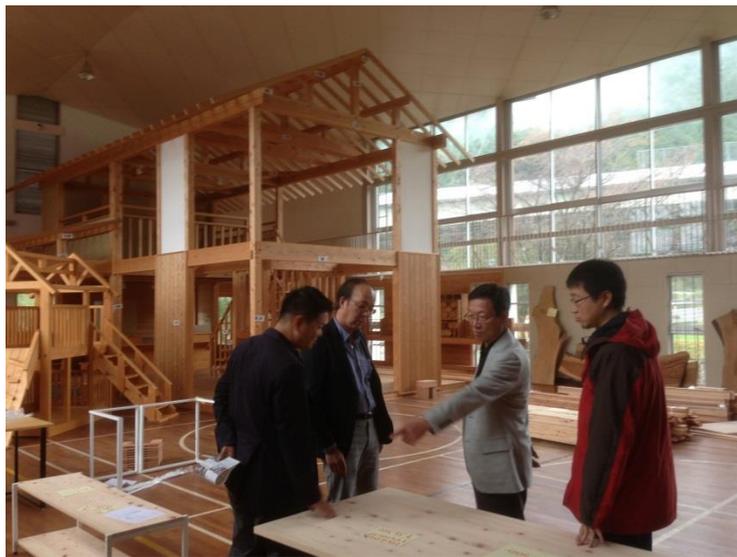
結いだより



鎌倉投信

2013年11月6日発行

第44号



今回は中止となってしまいましたが、サクセスHDの柴野社長と現地視察に行ってきました



いい会社をふやしましょう！
投資先の「いい会社訪問」
株式会社トビムシ（西栗倉・森の学校）



鎌倉投信「結い2101」の投資先のいい会社、株式会社トビムシ（西栗倉・森の学校）を訪ねました。

今回は残念ながら、台風の影響で「いい会社訪問」が中止となってしまいましたが、「いい会社訪問」の数日前に投資先であるサクセスホールディングスの柴野社長と一緒に西栗倉を訪れました。

株式会社トビムシの子会社である西栗倉・森の学校は、森林再生と地域活性化のために岡山県西栗倉村の間伐材利用を促進しようと、様々な活動を行っています。

今回は、西栗倉村の村長ともお会いし、現状の課題や今後の西栗倉村の方向性についても意見交換してきました。



また、廃校を利用した森の学校では、新たなカフェや商品が並んでいました。落ち着いた雰囲気のカフェでは、無垢材のテーブルや椅子がならび、木の香りがとても心地よい場所になっていました。間伐材を利用した商品も子供向けの遊具が多く開発され、商品が昨年よりもかなり増えたという印象でした。また、現地法人社長の牧さんと現状の確認を行い、9月までの四半期で黒字になったことや大手企業から受注が増えていることを確認して、これからはもっと楽しむことになるという印象でした。

今回の「いい会社訪問」は中止となり残念でしたが、来年の季節の良い頃に再度設定できるように準備してまいりますので、次回は、ぜひご参加下さい。

古民家物語

雪ノ下の古民家で徒然なるままに

朝夕の気温も下がり、冬の始まりが感じられるようになってきました。木枯らしが吹いてもおかしくない時期なので、そろそろ本格的な冬の準備を始めないといけません。

畑の収穫もほぼ終わり、あとはヤーコンとサツマイモを残すのみとなりました。どちらも葉は立派に成長しましたが、掘ってみるまで成果はわかりません。十一月に収穫してみます。

今年には裏庭にある柚子がたくさん実をつけました。過去5年間、毎年数個しか実をつけなかったの、あまり実のならない木なんだと思います、手入れにも力を入れていませんでした。それが今年は何個以上と大豊作です。何故なのか？この一年何をしたのか、曖昧な記憶を絞り出してみました。

一、去年の秋に畑で余った肥料を撒いたこと。二、木を剪定しなかったことで枝が伸び、重さでたわんだ結果、陽あたりのよい枝が増えた。あるいは、これまで剪定する時に実のなる枝を切っていた。単なる当たり年なのか、気候がともあつていたのか別の理由かも知れません。

育て方をもっと学んで試行錯誤をしてみようと思いますが、試した結果が分かるのは少なくとも一年先かなどと考えていると、せっかちなので待ちきれない気持ちに

なっています。年を取るごとに過去の一年は短く感じるのに、未来の一年は長く感じたままというのも面白いものです。

鎌倉投信の庭では、山茶花(サンカ)と石路(ツワブキ)が咲き始めました。鎌倉の紅葉の見頃は十一月下旬から十二月中旬と少し遅めなので、庭のモミジやカエデの葉もまだまだ青く繁っています。今年の夏は暑かったので、綺麗な紅葉になりそうで楽しみです。



ツワブキを一輪挿しに生けてみました。鮮やかな黄色が、部屋の雰囲気明るくしてくれます。

創業5周年を迎えました

鎌倉投信はこの11月5日に創業5周年を迎え、皆でささやかなお祝いをしました。今後も、お客様の期待に応えられるよう、役職員一同より一層尽力していきます。



皆でケーキをいただきました

今月のShine(社員)

山澤さん

鎌倉投信で最年長の山澤さんの趣味は、以前に紹介した日本酒だけではありません。大学時代から始めた弓道もその一つです。今では数ヶ月に一度位しか弓を引かないそうですが、かつては優勝や入賞の経験もあり、なかなかの腕前だそうで、和に親しむ心をお持ちだったのです。

鎌倉投信では、総務に在籍していますが、鎌倉倶楽部の業務も兼務しています。



到着姿の山澤さん

英勝寺

えいしょうじ

～ 鎌倉唯一の尼寺 ～

四季折々の花が見られ、花の寺としても有名な英勝寺は鎌倉唯一の尼寺です。「扇ガ谷」と呼ばれるこの地域は江戸城の築城にあたった太田道灌の居住の地であったと言われています。英勝寺を建てたのは徳川家康の側室であり、太田道灌の曾孫・お勝の方です。家康の死後、出家し英勝院となり晩年をおくりました。英勝院は水戸徳川家の祖・水戸頼房の養母であったため、代々、水戸徳川家の姫君が尼として入山していました。一八五三年より徳川家の支援によって寺は維持され、水戸家に代わり松平家より住職を迎えるようになりました。今日では東京青山善光寺より住職を招聘しています。

仏殿、山門、鐘楼、祠堂、そして祠堂門が国の重要文化財に指定されています。

山門を入ると外の喧騒をかき消すほどの静寂さ、そして、尼寺ということもあり、なんとなくほっこりできます。紅葉の時期、是非お立ち寄りください。

鎌倉駅より徒歩十二分
拝観料三〇〇円



鎌倉ある記

いい会社訪問 HASUNA(ハスナ)

運用報告の一環として、定期的を実施している「いい会社訪問」。今回はエシカルジュエリーの製造・販売をするHASUNAです。エシカルジュエリーとは採掘現場で働く人や自然環境に配慮した宝飾品のこと。普段から目にすることの多いジュエリーですが、どこの国の鉱山で採掘され、どのような流過程を経てお店に並んでいるのかを調べて明示している会社はほとんどありません。しかし、HASUNAのジュエリーはこの困難なことをやっています。HASUNAがなぜエシカルジュエリーに拘るのか、何を目指しているのか等、白木社長からお話を伺います。お話の後、11月22日にオープンする旗艦店を見学します。皆様のご参加をお待ちしています。

スケジュール(予定):

日程:2013年12月16日(月)19:00-21:00

集合場所:CTW 表参道 (<http://p.tl/pesv>)

渋谷区神宮前5-12-7 CULTURE 表参道2F
(1Fはレストラン「Le Man」)

※こちらで白木社長のお話を伺い、店舗に徒歩で移動します。

募集人数:20名(先着順、お早めにお申込ください)

※定員に達した際には、鎌倉投信HPのトップページ右にあります「特集」のコーナーでお知らせします。

参加資格:「結い2101」の受益者とその家族

申込方法:鎌倉投信鎌倉倶楽部(050-3536-3300)に電話頂くか、メールで、件名を「HASUNAいい会社訪問ツアー参加希望」としていただき、参加される方全員の氏名、住所、連絡先電話番号を記載して、鎌倉倶楽部(contact@kamakuraim.jp)までお送りください。

※10月に実施予定だった「いい会社訪問」、トビムシ(西栗倉・森の学校)は台風の影響により中止しました。

鎌倉投信の草花



この時期、鎌倉投信の庭も実りの秋を迎えました。そこで、今回は秋の果実、柿をご紹介します。

鎌倉投信本社屋の裏庭には2本の柿の木があります。1本は甘柿で1本は渋柿です。

通常、実の形が四角っぽくボリューム感があるものが甘柿ですが、甘柿の実を摘んだ業務部長の塚本さんが味見を試みたところ、どうやらまだ熟しておらず、美味しくありません。もう少し待ちましょう。

渋柿は、焼酎に漬けて渋抜きをして甘くなったところをいただきます!



熟してくるとカラスやリスとの奪い合い!?

イベントのご紹介

NPO法人「いい会社をふやしましょう」主催
第3回『いい会社の力』シンポジウム

鎌倉投信が応援しているNPO法人「いい会社をふやしましょう」が、12月14日にシンポジウムを開催します。テーマは「いい会社がつらぬく社会的責任」です。

今回は鎌倉投信の投資先企業でもある池内タオル株式会社(池内計司社長)と、鎌倉に拠点を構えるグローバル企業、パタゴニアの辻井隆行日本支社長が講演されます。この2社の経営から、企業の社会的役割、社会的責任とは何かを考えます。

【開催概要】

日程:2013年12月14日(土)14:00~17:00

場所:東京工業大学蔵前会館

東急目黒線 大岡山駅下車徒歩1分

参加費用:3,000円

申込方法:NPO法人「いい会社をふやしましょう」のホームページからお申込みください

<http://iikaisha.org/>

※同NPO法人は、鎌倉投信とは直接の関係はありません。

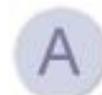
FAN-AND WITH

~受益者の方からの質問にお答えします~

今回も、2014年から始まる少額投資非課税制度(NISA)について、お客様から多くいただいた質問をご紹介します。



定期定額購入サービスを利用していますが、いつの引き落とし分からNISAの対象になりますか?



2013年12月27日の口座引き落とし分からNISAの対象となります。NISAは、2014年1月1日以降の受渡日を基準に年間100万円までの投資金額が対象となります。定期定額購入サービスは毎月27日(27日が休日の場合は翌営業日)に引き落としを行い、その6営業日後に買付約定、7営業日後に受渡を行います。したがって、2013年12月27日の口座引き落とし分は、2014年分のNISAの対象となります。なお、2014年12月の引き落とし分は、2014年分のNISAの対象とはならず、2015年分の対象となります。



NISA口座の預かり資産を解約する場合、何か注意点はありますか?



NISA口座からのご解約も、通常の解約手続き方法と同じく、電話にて受け付けます。ただし、解約時に、NISA口座からの解約か、特定口座または一般口座からの解約かを確認させていただきます。

なお、解約の際には、ご本人確認として、お名前、住所、生年月日、電話番号、解約代金の振込先口座をお伺いします。

「結い2101」運用報告

鎌倉投信が定義する「投資の果実」は、「資産形成×社会形成×豊かなこころの形成」です。こころの形成については個人によって異なるため、この運用報告では、投資の果実としての「資産形成」と「社会形成」について報告していきます。

【資産形成】

10月の日本株式市場は、米国の債務上限問題が市場の混乱を引き起こし、乱高下しました。その結果、TOPIXなどの株価指数は若干の上昇となりました。「結い2101」で保有しているいい会社の株価も相応に堅調な推移だったものの、「結い2101」の基準価額は9月末と比較して7円下落し、13,786円となりました。

投資行動では、先月に引き続き「カゴメ」さんなどを重点的に投資した結果、株式組み入れ比率は9月末より若干上昇し、約53%となりました。

また、債券に関しては、現状を維持し、組み入れ比率は9月末からほぼ変わらず約4%となりました。

今月は新たな組み入れはしなかったため、組み入れ会社数は、44社と変更ありませんでした。

【社会形成】

10月は残念なことが2つ起こりました。1つは、投資先のヤマトHDにおいて「クール宅急便で決められた温度管理の手順を守っていなかった営業所がある」と発表されたこと。もう1つは、投資先の雪国まいたけにおいて「過去に不適切な会計処理が行われていた可能性がある」として、社内調査委員会が設置されたことです。ヤマトHDについては、お客様からの叱咤激励の声を同社に届け、対応方針を確認していきます。また、雪国まいたけについては次の運

用コラムで解説しました。鎌倉投信では、投資先がいい会社を目指し、行動していく状況を把握して、応援を継続するかどうかを判断する方針を今後も貫いていきますので、よろしくお祈りします。

【運用概況(2013年10月31日現在)】

基準価額※	13,786円
純資産総額※:	6,090,079,693円
顧客数:	6,487人
(うち「定期定額購入」を選択されている顧客数4,247人)	
「結い2101」組み入れ会社数:	44社
株式組み入れ比率:	52.9%
債券組み入れ比率:	4.4%

(※用語解説)

基準価額: 投資信託の計算日の純資産総額を総口数で除したもので、1万口当たりの時価(評価額)で表示します。基準価額は、組み入れ有価証券等の価格の上下動によって変動します。

純資産総額: 投資信託の信託財産を時価で評価した資産総額から負債総額を控除した金額のことです。この純資産総額は主に、①皆様の設定解約と②組み入れ会社の株価の上下動によって変動します。

■ 運用コラム : 第43回 ■ 【雪国まいたけの売却判断】

今回は、雪国まいたけの売却判断について説明します。上の「社会形成」欄にも記載しましたとおり、「過去に不適切な会計処理が行われていた可能性がある」として、社内調査委員会が設置されたことを受け、10月末から調査・ヒアリングを行った結果、このまま投資を継続することは困難と判断し、11月1日に全売却を行いましたので、その売却判断について報告します。

【売却判断の根拠】

「結い2101」では、雪国まいたけについて、テーマ「共生」の「国際貢献」において、バングラデシュでのグラミンとの合併事業である緑豆栽培(もやしの原料)とその製品化について同社の活動を評価し投資してきました。

しかし、残念ながら、バングラデシュ緑豆もやしの製品化が進まないことや業績悪化を受け、2011年末には雪国まいたけの追加買付を停止し、10月末のウェイトは0.2%程度と大変低い状況となっていました。年内に緑豆もやしの製品化の方向性を再度吟味し、最終判断しようと考えていたところ、今回の社内調査委員会が設置されたことを受け、電話でのヒアリング調査を行い、年内の緑豆もやしの製品化については不透明であることや前半期の自己資本比率が約4%であり企業の存続自体が懸念されることから企業の継続支援(応援)については困難であると判断しました。その結果、緊急の投資政策委員会を開催し、雪国まいたけの全売却を決定しました。11月1日の段階で保有株数はゼロとなっています。

【どのような場合に全売却するのか】

全売却を行う主な理由の一つとして、会社の方針変更があります。これは経営者の交代や経営方針の変更などを指します。今回のケースの場合、会社の方針変更はありませんでしたが、実行面で期待していた貢献が当初予定より遅延し、結果が見えてこなかったこと、またそれを続けるための経営力に疑問を持ったことによります。

応援を継続できないことは残念ですが、「雪国まいたけ」さんには、これからも頑張ってもらいたいと思います。

新井 和宏(取締役 資産運用部長)

企業年金・公的年金を中心とした、株式、為替、資産配分等、運用業務のエキスパート。日系信託銀行、外資系運用会社を経て、鎌倉投信(株)を創業。「結い2101」の運用責任者として、日本株式の調査研究・運用手法の開発を実施。(個人が保有する株式・投資信託等投資商品のうち、「結い2101」が占める割合は100%、但し鎌倉投信(株)の株式を除く)



<資産運用に関する注意事項>

本紙は、鎌倉投信によって作成された投資家向けの情報提供資料です。投資家向けの投資信託販売用資料ではありません。投資信託のお申し込みの際には、以下の点をご理解いただき、投資の判断は、お客様ご自身の責任においてなさいますようお願い申し上げます。

・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。また、「結い2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。

・投資信託は金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。

・記載の情報は、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。

・記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。また本資料は、鎌倉投信が信用するに足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。

・「結い2101」の投資信託説明書(交付目論見書)については、鎌倉投信までお問い合わせください。

・「結い2101」のご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめ、または同時にお渡し致しますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。

<苦情処理措置および紛争解決措置の内容>

当社は、加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(連絡先:0120-64-5005)を利用することにより金融商品取引業者等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社 金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会

鎌倉投信株式会社 鎌倉倶楽部 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下四丁目5-9 TEL 050-3536-3300 (代表) FAX 050-3536-3301

運用方針

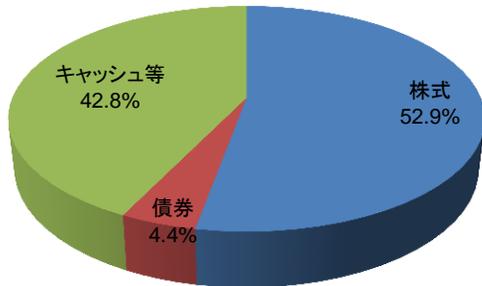
【基準日:2013年10月末日】

「結い 2101」は、投資家の長期的な資産形成と社会の持続的発展に貢献するために、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、国内を中心に、社会との調和の上に発展する次のような企業の株式に投資することにより運用を行うことを基本とします。

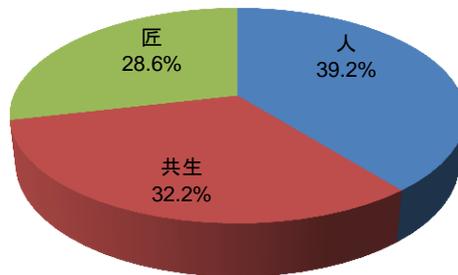
- ① これからの日本に必要とされる企業
- ② 顧客・消費者、社員とその家族、取引先、地域、自然・環境、株主等を大切にし、持続的で豊かな社会を醸成できる企業
- ③ 「人」：人財を活かせる企業
- ④ 「共生」：循環型社会を創る企業
- ⑤ 「匠」：日本の匠な技術・優れた企業文化を持ち、また感動的なサービスを提供する企業

ポートフォリオの状況

資産構成比



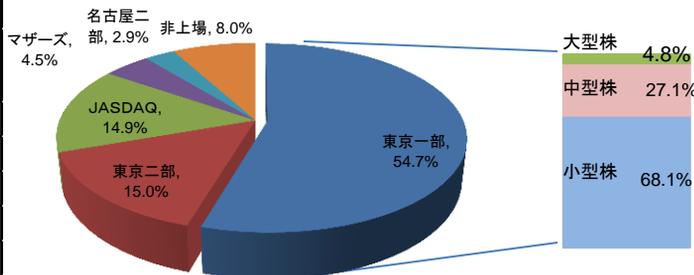
テーマ別構成比



投資先企業上位10社

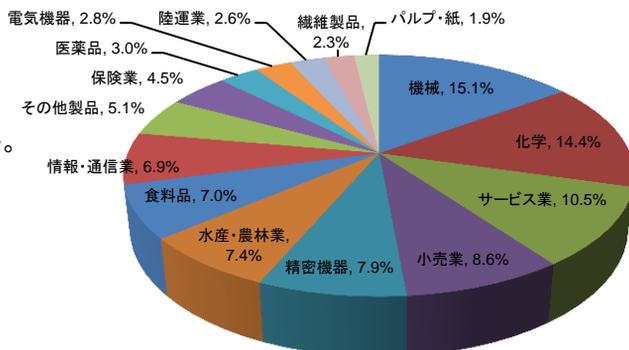
コード	会社名	構成比		市場	業種	テーマ
		有価証券 残高比	純資産 総額比			
3794	エヌ・デーソフトウェア	3.0%	1.7%	東京二部	情報・通信業	共生
4540	ツムラ	3.0%	1.7%	東京一部	医薬品	人
6278	ユニオンツール	3.0%	1.7%	東京一部	機械	匠
7931	未来工業	2.9%	1.7%	名古屋二部	化学	人
2540	養命酒製造	2.9%	1.7%	東京一部	食料品	共生
2659	サンエー	2.8%	1.6%	東京一部	小売業	共生
6999	KOA	2.8%	1.6%	東京一部	電気機器	共生
7947	エフピコ	2.7%	1.6%	東京一部	化学	人
6156	エーワン精密	2.7%	1.6%	JASDAQ	機械	匠
7956	ビジョン	2.7%	1.6%	東京一部	その他製品	人

市場別構成比



・東証と大証の統合を受けて、表示方法を変更しました。
 ・時価総額5,000億円以上の銘柄を大型株、時価総額1,000億円以上の銘柄を中型株、時価総額が1,000億円未満の銘柄を小型株としています。

業種別構成比



新規で投資した会社

(2013年10月)

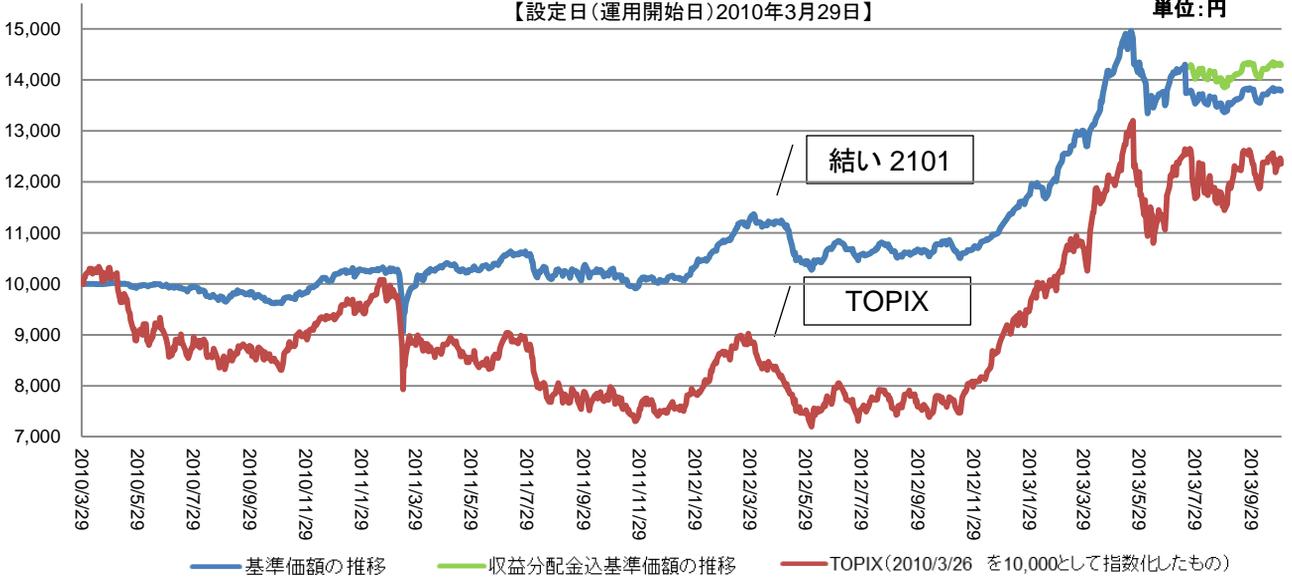
当月は、開示可能な組み入れ比率に達した投資先はありません。

運用パフォーマンス

【基準日:2013年10月末日】

【設定日(運用開始日)2010年3月29日】

単位:円

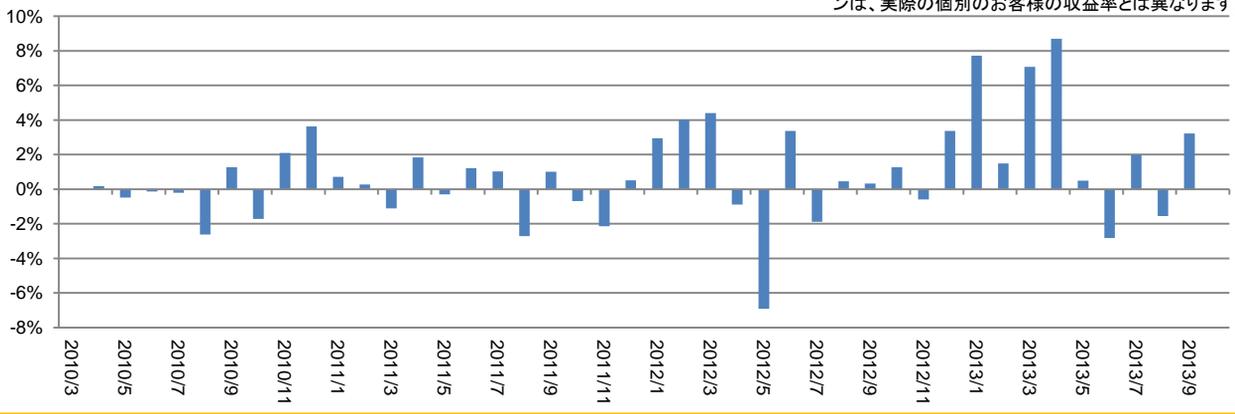


- ・「基準価額の推移」や「収益分配金込基準価額の推移」は、過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。
- ・「収益分配金込基準価額」とは、収益分配金を非課税で再投資したものと計算した分配金込の基準価額に相当する値で、当社にて算出しています。
- ・「結い 2101」は、TOPIXなどをベンチマークとした運用は行っていないが、国内株式市場との連動性を確認するため、参考としてTOPIX指数を掲載しています。
- ・設定来の実績リターン[年率換算]とは、設定日から基準日までの収益分配金込基準価額の騰落率を年率換算で表示したものです。
- ・設定来の実績リスクとは、設定日から基準日までの収益分配金込基準価額の日次騰落率の1標準偏差を年率換算で表示したものです。

設定来	[期間率]	[年率換算]
実績リターン	42.9%	10.6% (A)
実績リスク	—	9.3% (B)
リターン/リスク	—	1.1 (A) / (B)

・実績リターン・リスクは、支払済み収益分配金(税引前)を再投資した場合の分配金込の数値です。上記実績リターンは、実際の個別のお客様の収益率とは異なります。

月次リターン



<資産運用に関する注意事項>

本資料は、鎌倉投信によって作成された投資家向けの情報です。投資信託のお申し込みの際には、以下の点をご理解いただき、投資の判断は、お客様ご自身の責任においてなさいますようお願い申し上げます。

- ・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。また、「結い2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。
- ・投資信託は金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。
- ・本資料に記載の情報は、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。
- ・本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。また本資料は、鎌倉投信が信用するに足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- ・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。
- ・「結い 2101」のご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめ、または同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。
- ・「結い 2101」の投資信託説明書(交付目論見書)については、鎌倉投信までお問い合わせください。

<苦情処理措置および紛争解決措置の内容>

鎌倉投信は、加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあつせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あつせん相談センター(連絡先:0120-64-5005)を利用することにより、金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社:金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会

鎌倉投信株式会社 鎌倉倶楽部 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下四丁目5-9 TEL 050-3536-3300 (代表) FAX 050-3536-3301

© Kamakura Investment Management Co.,Ltd.